

2026年7月31日
株式会社Arent

株式会社Arentと株式会社きんでん、建設DX展〔大阪〕にて共同セミナーに登壇
AIを活かす鍵は「現場のデータ」——現場起点の建設DXとCDE時代への備えを解説



株式会社Arent（本社：東京都港区、代表取締役社長：鴨林 広軌、東証グロース：5254）は、2026年8月26日（水）から8月28日（金）まで、インテックス大阪にて開催される「建設DX展〔大阪〕」の初日8月26日（水）に、株式会社きんでんと共同セミナーに登壇いたします。

本セミナーでは、「AIを活かすのは、現場のデータだ。」をテーマに、AIが指数関数的に進化するいま、その力を最大限に引き出す鍵が「現場のデータが構造化されているか」にあるという視点から、これからの建設DXの在り方を解説します。設備工事の現場を知るきんでんと、建設DXを開発するArentが、BIMを施工に活かす共創の取り組みと、CDE（Common Data Environment：共通データ環境）時代を見据えたデータ基盤づくりについて、対談形式で紐解く45分間です。

現場で生まれる膨大なデータを、いかに構造化し、施工から維持管理までつなげていくか。設備工事の実務知見とテクノロジーの両面から、現場起点の建設DXと、CDE時代に向けたデータ基盤づくりの実践的な視点をお届けします。

■登壇概要

- **タイトル：** AIを活かすのは、現場のデータだ。～きんでん × Arent が挑む、現場起点の建設DXとCDE時代への備え～
- **日時：** 2026年8月26日（水）14:30～15:15
- **会場：** インテックス大阪（建設DX展〔大阪〕内 セミナー会場）
- **登壇者：**
 - 鈴木 克尚（株式会社きんでん 奈良支店 副支店長兼工事部長）
 - 鴨林 広軌（株式会社Arent 代表取締役社長）
- **開催方式：** 会場参加のみ
- **参加費：** 無料（事前申込制）
- **定員：** 300名（先着順）

【セミナーへのご参加方法】

本セミナーへのご参加には、展示会の「来場登録」と「特別講演の申込」の両方のお手続きが必要です。来場登録をお済ませいただいたうえで、セミナーのお申込みへお進みください。

▼来場登録はこちら

<https://www.japan-build.jp/osaka/ja-jp.html>

※上記のイベントサイト上部に来場登録ボタンがございます。

▼特別講演のお申込みはこちら

https://biz.q-pass.jp/f/13068/jb_seminar_osaka_26?cid=Speakers#seminar118076

■株式会社きんでんについて

電気・空調衛生・情報通信・内装を手掛ける総合設備エンジニアリング企業です。1944年の創業以来培ってきた技術力と全国の施工体制を基盤に、社会インフラの構築に幅広く貢献しています。

- **会社名**：株式会社きんでん
- **所在地**：大阪府大阪市北区本庄東2-3-41
- **代表者**：代表取締役社長 吉増 憲二
- **設立**：1944年8月26日
- **Webサイト**：<https://www.kinden.co.jp/>

■ 株式会社Arentについて

「暗黙知を民主化する」をミッションに、建設業界のDXを推進する企業です。クライアントと共に課題解決に取り組む「DX事業」と、自社SaaSを展開する「プロダクト事業」の両輪で、業界の構造的課題をテクノロジーで解決しています。

- **会社名**：株式会社Arent
- **所在地**：東京都港区浜松町2-7-19 KDX浜松町ビル3階
- **代表者**：代表取締役社長 鴨林 広軌
- **設立**：2012年7月2日
- **Webサイト**：<https://arent.co.jp/>

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社Arent 広報担当：info@arent3d.com

以上